

## 持経宿改築 外壁トタン・毛布置場部材運搬と

### 内板・外板壁張り作業など

◇実施日：平成27年6月24日(水)～25日(木)

◇参加者：木下嘉彦棟梁、大工：浦東 進。の2名は1泊2日。

24日帰り：沖崎吉信、川島 功、児嶋道夫、橋本 梓、

畑林秀味、梶野照雄の6名。計8名。

6月24日(火) 曇時々晴間

先日、発電機(2.4kw)が始動しなくなり、点検修理と外壁トタン運搬のため、児嶋氏には是非参加する様にと要請がある。連絡すると名古屋へ単車運搬に行っているとのこと、電話でその旨連絡し了承を得る。

沖崎宅前に6時半に合流し、沖崎車と児嶋車(川島助手席)で棟梁作業場へ行き、児嶋車に外壁平トタンを積込む。棟梁の軽トラには毛布置場の加工部材や扉ドアなどが積まれている。

棟梁は浦東さん宅へ、沖崎車は夕食鍋の材料調達と弁当購入、児嶋車はガソリン補給に立寄ることから、熊野市飛鳥のサークルKで待合せ。

持経宿に9時40分頃到着し、外壁トタン置場の確保のため、外壁下地に使う胴縁7束を不動堂裏に移し、その台に外壁トタンを降ろす。又、棟梁車の部材も手分けして降ろす。

発電機(2.4kw)は、直ぐ始動したが、少しオイルが減っていると補充。小さい発電機(700w)の始動の仕方を大工さん達に教え、運転使用する。

児嶋さんは、ストーブを改造して下さることからストーブのボルトを緩め分解。煙突を外すとエルボ部に煤が溜り3分の1

の径になっていて、先日ストーブを使用したら煙りの抜けが悪かったのは当然である。定期的に煙突掃除が必要だ。



外壁トタンを降ろす

トタン置場の紐かけ

ストーブ鉄板の煤取り

鉄板は重いので二人で運び、こびり付いた煤を畑林。橋本氏も加わり掃除する。

小さい発電機が息をする状態になり、児嶋氏点検のため分解。燃料タンクの錆による目詰まりだったそうです。



発電機分解点検中

棟梁ドア据付作業中

全面葺き替えた屋根

浦東さんは、不動堂側の内板壁を張る作業されることから、支障になる棚下段は、沖崎・川島で屋外に出ている棚上段と同じ置場へ移す。又、炊事場の下駄箱・1斗缶などを整理して一緒の所に移し、崩れないように紐で結わえブルーシートを被せる。

池郷林道ゲートから約1時間歩いた梶野氏は、10時過ぎに到着。工事現場を通過して写真を撮っていると、工事作業者に怒られたとのこと。工期一杯の8月迄かかりそうだとこの事。

橋本・梶野・畑林氏が、拭かれていなかった玄関側の軒桁付近の雑巾拭きされる。

外壁トタンが一新されることから現状の外壁状態を撮る。

棟梁は、不動堂側の延長軒下の部屋の扉ドア据付とその外板壁張り作業をされていて、区切り良い所で昼食となる。



南側・現状外壁

裏側の現状外壁

桁の雑巾拭き

昼食後、橋本・梶野さん達は、焼却炉で不動堂裏のベニヤ板などを焼却する。沖崎氏は、袋にベニヤ板を折って詰め、持ち帰りゴミ処分すると袋詰。又、小さいトタン廃材も集めて、これもゴミ収集時に処分すると車に積む。

児嶋さんは、バッテリーが作業毎にバッテリー切れになるのは、LED照明に100Vインバーターを用意したので、ドライバ等の電動工具充電に使われぬと判り、バッテリー1台を増やし2台置いて下さる。商売柄とはいえ、1屯トラック提供と併せ児嶋さんは、改築工事の陰の功労者で感謝！感謝！である。

浦東さんの内板壁張りが完了し、15時頃になり一段落したので休憩する。

26日〜30日迄は、羊蹄山登頂などの北海道ツアーに新宮山彦ぐるーぷ関係者が、23名参加することになっている。この間、

大半が留守になる事を伝え、棟梁に今後の改築を一任すると共にお願いをする。棟梁と浦東さんの二人は、明日迄作業して下さい。本日参加者の撮影をして、もう少し留まる梶野氏に見送られ持経宿を15時半前に下山する。



南側の内板壁張り

玄関側の現状

24日参加者撮影

途中、浦東宅に立ち寄り、昨日玉置川での釣果・アマゴを奥さんから頂いて帰宅、今晚の酒の肴にと分ける。

尚、棟梁は、次回作業を29日〜30日に予定。応援出来る方はお願いします。

### 行動タイム

6月24日(水)

新宮(沖崎宅)6:35→6:45 棟梁作業場 7:10→飛鳥サークルK 8:10→9:05 白谷林道ゲート→9:40 持経宿→12:00 昼食 12:50→15:00 休憩→持経宿 15:25→熊野市西山經由→17:40 新宮。

(記 川島)